

会津若松 在宅医療ニーズマッチング

慶應義塾大学大学院
健康マネジメント研究科 医療マネジメント専修
山田知明

会津若松市の潜在的課題について

DATA for CITIZEN

会津若松市内の医療機関マップ

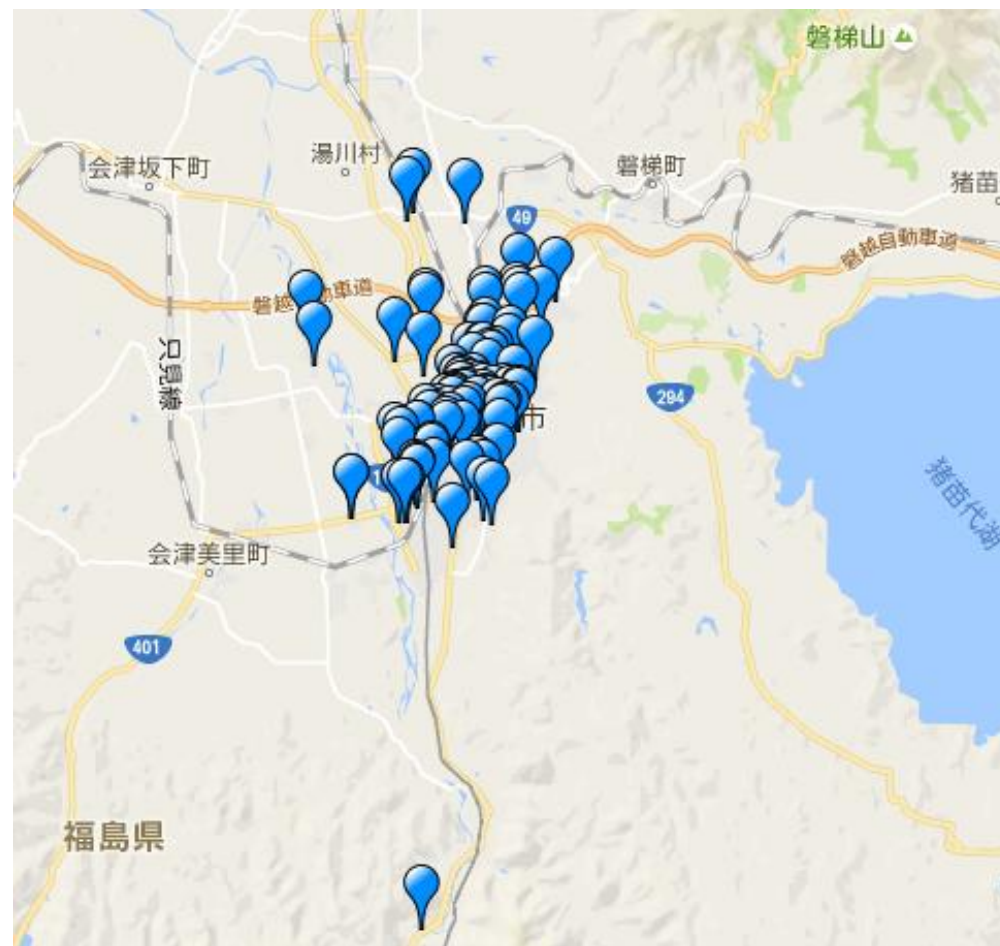
(平成27年度作品 Team Medical Dragon)



市内中心部に医療機関が集中している??

本当にニーズのある場所に医療機関が

立地しているのか??



会津若松市の潜在的課題について

一般に高齢者ほど医療機関のニーズが高いとされる

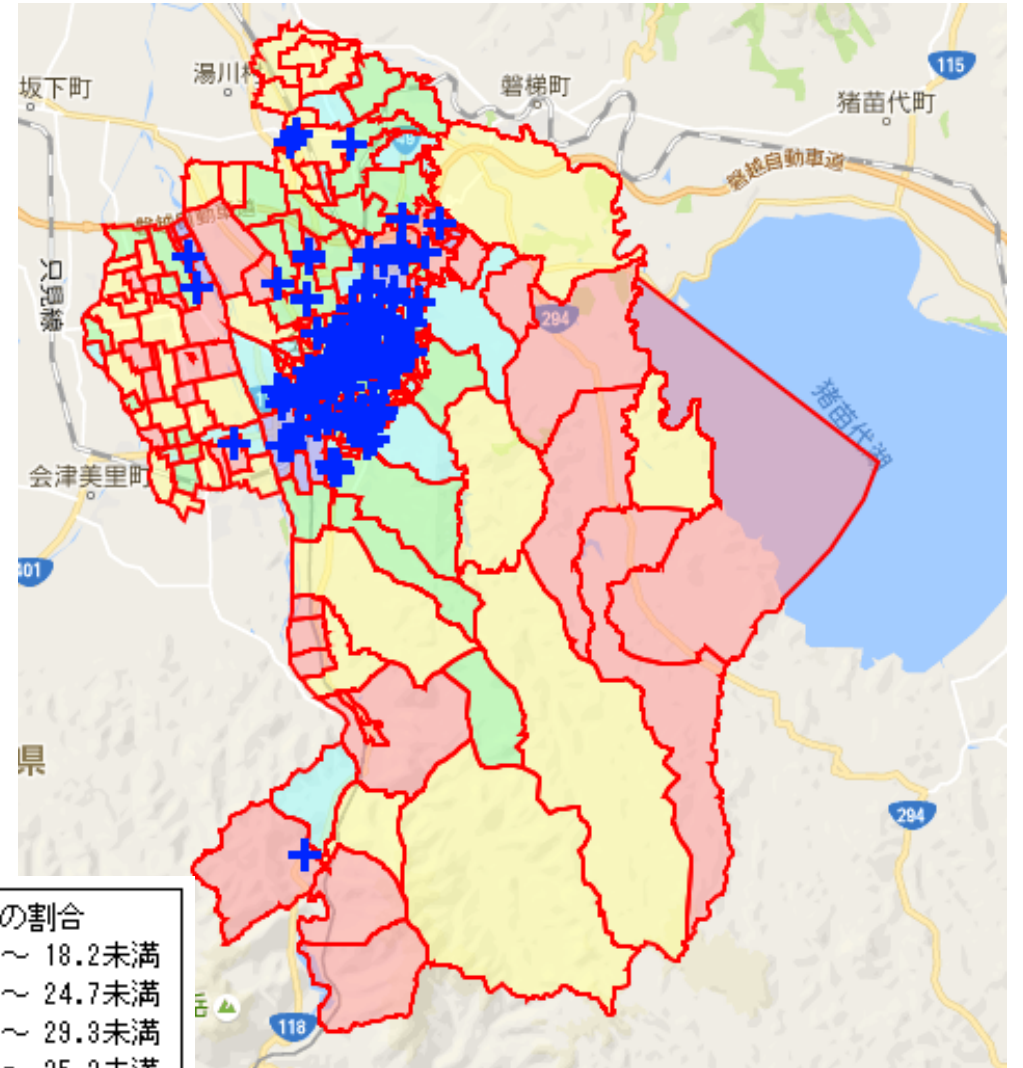
国勢調査(H22)のデータとDATA for CITIZENのデータを組み合わせ、

医療機関→青十字でプロット

高齢者割合→色で塗り分け



高齢者割合が高い赤色・黄色地域や市の南部に医療機関がない！

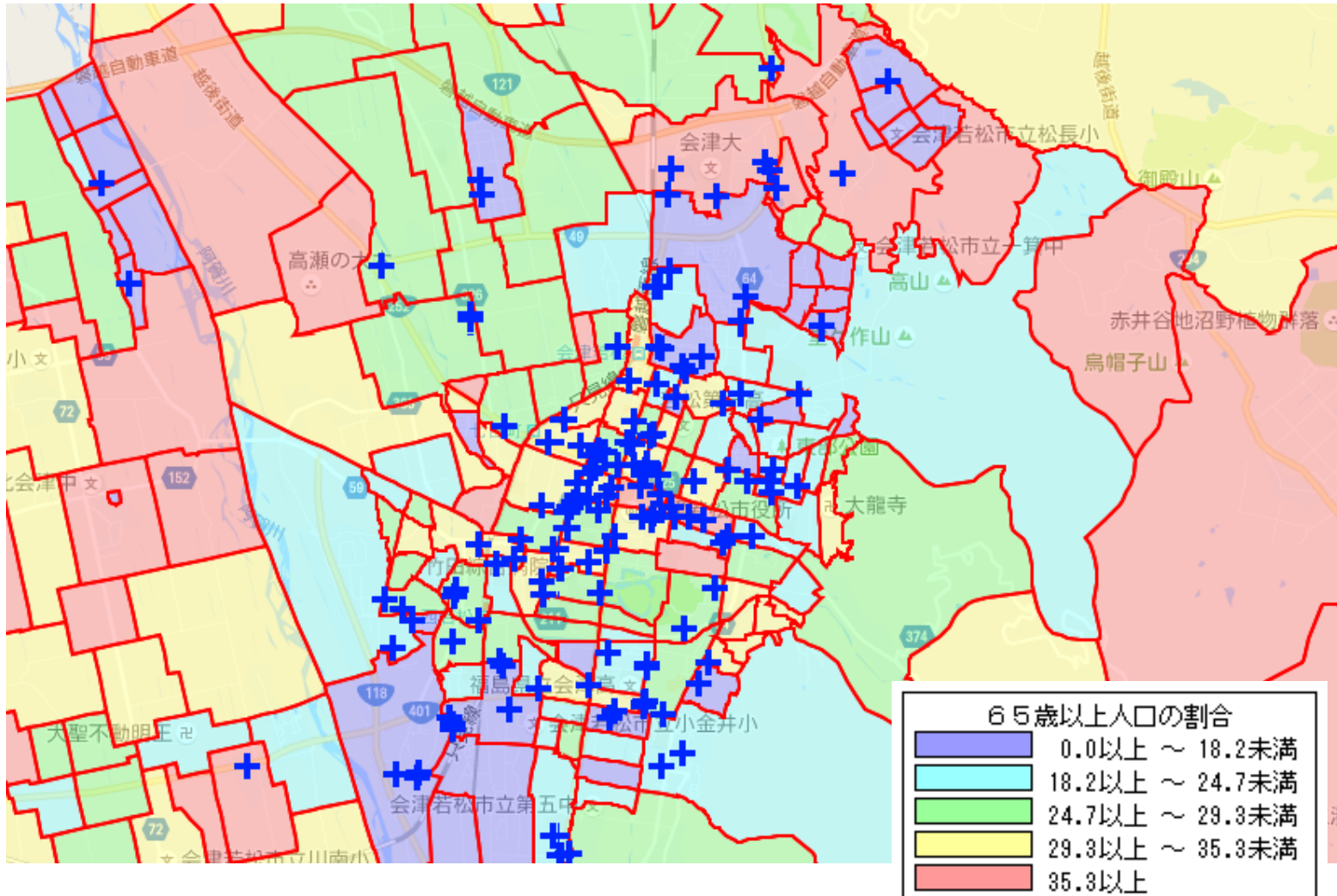


会津若松市の潜在的課題について

市の中心部だけを見ても
高齢者割合の低い地域に
医療機関が集中している
事が分かる



人口の多い地域に医療機関
が集中し、高齢者の医療
ニーズに対応できない可能
性が示唆される



提案するアイデア

現状の医療機関マップのデータに

- 在宅医療・治療の対応有無
- 在宅医療可能範囲

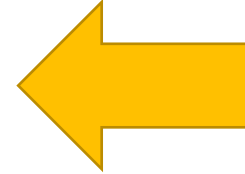
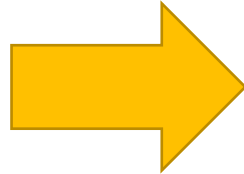
のデータを追加

※データイメージ

NO	NAME	ADDRESS	PHONE	DETAIL	LATITUDE	LONGITUDE	在宅	可能範囲
999	テスト医療機関	住所	00-0000-0000	診療科目	0	0	有	〇〇町まで
999	テスト医療機関	住所	00-0000-0000	診療科目	0	0	無	-
999	テスト医療機関	住所	00-0000-0000	診療科目	0	0	有	半径△km以内
999	テスト医療機関	住所	00-0000-0000	診療科目	0	0	無	-

提案するアイデア

追加されたデータをもとにアプリ化



医療機関情報の提供
医療ニーズの把握
患者状況の把握

適正な患者選択
ミスマッチの防止

医療機関の検索
在宅診療の依頼

将来的な可能性

医療機関だけではカバーできない部分については
介護サービス事業所や薬局とも連携
→地域医療構想の早期実現

ヘルケアIoTの推進により、在宅時の異常を最寄りの医療機関で検知
→単身世帯で119番通報できない売位にも対処可能